

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

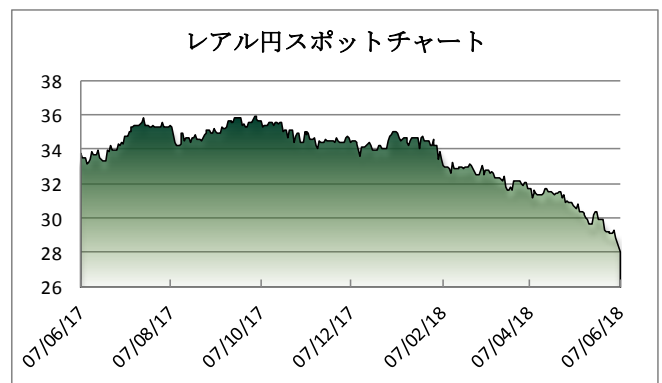
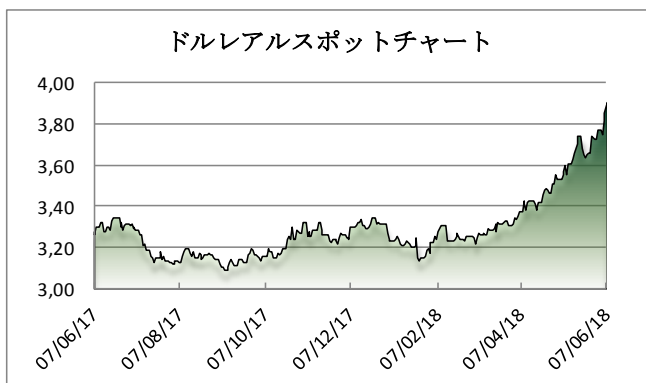
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀による抵抗もむなしく、目立った反発もないままレアルがフリーフォール状態で急落し、一時3.96台後半に到達。ボベスパ指数の下落率も一時6%を超過し、気が付けば70000ポイントが視野に入る展開となってきた。中銀は昨日、緊急で4万枚(20億ドル相当)のスワップ入札に踏み切ったが、これも相場の慰めとはならず、4レアル到達はもはや時間の問題と言えよう(中銀が緊急で入札を実施するのは今週で2回目)。レアル相場は2015年にも4レアルを突破しているが、現在の状況は当時とは明らかに異なる。当時もレアルの下落スピードには目を見張るものがあったが、それでも、「ルセフ政権さえ退陣し、ブラジルが財政再建に舵を切れば、レアルが反発するだけの余地は十分にある」との期待感を抱くことができた。翻って現在は、10月に大統領選が迫っているものの、中道派と呼ばれる候補者(Alckmin氏やMeirelles氏)の支持率は揃って低位に沈んでおり、上位に位置するBolsonaro氏やCiro Gomes氏も市場の信認を全くと言って良いほど得られていない(Datafolha社は週末10日に最新の世論調査結果を公表するので要注目)。従って、大統領選を契機にレアルが反発するシナリオを現時点で描くには無理があり、もはや中銀が緊急利上げを含めて持ち得る手段を総動員してレアルを支える以外、反転材料が見当たらない。なお、マーケットは今月COPOMでの25bps利上げを完全に織り込んでいるが、COPOMが開催される19-20日まで相場が持ち堪えるのは不可能との悲観的な見方が強まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月6日	6月7日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8513	3,9043	1,38%	9,95%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	28,60	28,07	-1,85%	-8,65%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,5370	4,6108	1,63%	8,92%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	110,18	109,70	-0,44%	0,56%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	129,74	129,43	-0,24%	-0,49%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	76.117	73.851	-2,98%	-10,72%	88.318	71.162
CDS Brazil 5yrs		bps	245,00	254,20	3,76%	33,66%	262,25	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,40	12,10	-2,42%	21,98%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,98	7,59	8,75%	20,40%	7,82	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3209	2,3209	0,00%	#VALUE!	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	199,01	199,49	0,24%	-2,04%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。